

世界をひとつの家族に ぐるんとまちかど新聞

サイトはこちらから



ぐるんとまちかど新聞は「世界をひとつの家族に」をテーマに、ぐるんとびーでの日常や地域のことを発信していきます。



2026年
1月号
VOL.72

リニューアルしました！

ぐるんとびーが大切にしていること

★ 最期まで生ききる



← 末期癌の利用者の「死んでもいいからプールに行きたい」という願いを実現。ぐるんとびーの原点です。

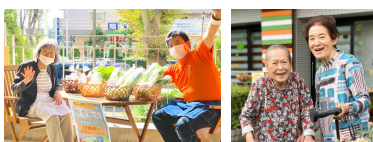
本人の「やりたい」に対して、できない理由ではなく、できる方法を諦めずに考え続けることで、人生の最期まで生ききることに徹底的に伴走します。

★ みんなの2つ目のリビング



利用者さんの中には、ぐるんとびーにふらっとコーヒーを飲みに来られる方もいます。時にはスタッフの悩みをお相談したり。まるで家族がリビングに集まってきているよう

★ 住み慣れた自宅地域住民として生きる



これは、介護が必要になったからといってなくなってしまうものではありません。行きつけのスーパーなど住み慣れた地域へ出かけたり、地域との繋がりを持ちながら暮らしています。

★ 今の“今”を生きる



誰しもがそうであるように、今この時は“今”しかありません。日々の生活の中で、季節を感じたり、ちょっとした楽しみを見つけながら、“今この瞬間”を大切にしながら暮らしています。

表彰・受賞



かながわベスト介護セレクト20
にて3年連続表彰



GOODデザイン賞
2025を受賞！

事業所の空き情報

放課後等
デイサービス
HERO'S HOUSE
「ヒーローの家」

空き：○

看護小規模
多機能型
居宅介護
ぐるんとびー
ホーム

空き：△

看護小規模
多機能型
居宅介護
ぐるんとびー
駒寄

空き：△

ぐるんとびー
ケアプラン
センター

空き：○

ぐるんとびー
訪問看護
ステーション

リハ：○

看護：○

定期巡回型随時
対応型
訪問介護・看護
ぐるんとびー

空き：○

ってどんな場所？

Grundtvig, inc

「通い」「泊まり」「訪問」を通じ、より充実した医療ケアで地域での暮らしを支えます



1 看護小規模多機能型居宅介護
ぐるんとびー駒寄
Tel 0466-51-7275

ぐるんとびー駒寄のサテライト。
UR団地の一室から24時間サポートします



2 看護小規模多機能型居宅介護
ぐるんとびーホーム
Tel 0466-54-7006

看護・介護・ケアマネの専門チームが連携し、住み慣れた家での生活を支えます



3 ぐるんとびー訪問看護ステーション
Tel 0466-54-7099

4 ぐるんとびーケアプランセンター
Tel 0466-21-9091

5 定期巡回型随時対応型
訪問介護・看護ぐるんとびー
Tel 0466-21-9110



6 放課後等デイサービス
HERO'S HOUSE「ヒーローの家」
Tel 0466-21-9070



7 鎌倉でグループホームを
建設中！2026年8月オープン予定

介護・看護・リハビリ
のご相談は
ぐるんとびーまで！



一緒に働く仲間を募集中！見学もお気軽に！
tel. 0466-21-9090

発行元：株式会社ぐるんとびー 神奈川県藤沢市大庭5682-6パークサイド駒寄3-612

日常の発信は
こちらから



利用者さんスタッフに聞いた！

2025年の『漢字』

踊

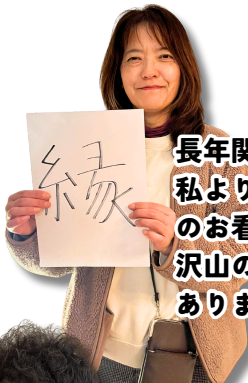
5歳の娘がダンスの初舞台を迎えました！
親の血を継いで可愛かった♡笑



起

縁

長年関わった方や私より若いお母さんのお看取り。
沢山の出会いとお別れがありました



花火

楽しいこと嬉しいことが一気に爆発！
あっという間でした



創



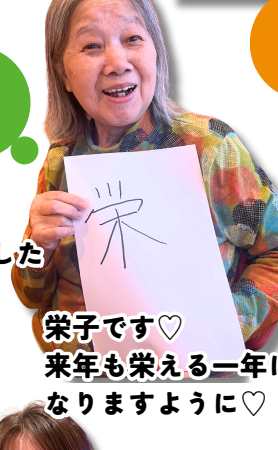
放課後等デイサービスの立ち上げなど仕組みや人、空気を創った一年でした

栄

0→1で作ることが沢山あった一年でした
来年もきっと何かが起こる....



栄子です♡
来年も栄える一年になりますように♡



孫

孫が二人産まれました！
若おばあちゃん誕生！



今年も楽しくって沢山笑いました♡

楽



目黒蓮

出会っちゃったのよ。
イケメンに。



実録！「ぐるんとびー事件簿 2025」

えっさんの笑顔に恋してます♡事件！?

11月からぐるんとびーの仲間入りをした、えっさん。
そのあまりにもチャーミングな笑顔に、スタッフ川邊くん完敗！
今日も彼女の笑顔を引き出すために全力投球中です。

第一印象は？

すごい笑顔がキュートな方だなあ〜って

ひ・み・つよ 私だけが知ってるのよ〜

好きなところは？

いつも笑ってるところ

これから見つけます♡

これからに
対して一言！

えっさんのことを
さいごまでお供します！

豊かに過ごして
いけたら嬉しいわあ〜



新人スタッフ × ベテラン対談

笑い飛ばせば、 ケアはもっと楽しくなる。



今回は、ぐるんとびー創業期の10年前から現場を支える大内さんと、
特養での経験を経て入社したばかりの佐藤さんに、ここで働く本音を語り合ってもらいました。

佐藤さん。2025年11月入社。ぐるんとびーサテライト配属

福祉大学を卒業後、6年間特養で働いたのち、ぐるんとびーと出会う。
「ここだ！」とビビッときて愛知から移住し、初めての一人暮らしがスタート！

大内さん。2015年10月入社。ぐるんとびー看多機配属

直感型の大ベテラン！創業期から携わり丸10年。「ぐるんとびーの母」としても仲間を支え、
深刻なケアも笑いに変えてしまうパワフルでぐるんとびーには欠かせない存在。



心が折れそうな日は、入社当時の『あの日』を思い出す

大内：10年続けてきて気づいたのは、結局向き合うべき相手は「自分自身」なのということ。
仲間が辞めて心細い時や、「どうして私ばかり」と周囲に心が揺らいでしまう時は、
どうしてもここで働きたかった“あの原点の気持ち”を思い出すようにしています。
佐藤：確かに前職に比べて任される幅が格段に広がりましたが、その分不安もあります。
夜間のオンコールが増えたとき、しっかり務まるだろうか...と考えてしまったり。
大内：不安だよ。でも大丈夫。ぐるんとびーには、決して一人にしない「チームの仕組み」
があるから。かつて一晩に3件の呼び出しが重なっても乗り越えられたのは仲間の支えがあった
から。だから安心していいんだよ。



「丁寧なケア」だけが正解とは限らない？

佐藤：大内さんから見て、新人スタッフの私だからこそ、できることって何だと思いますか？
大内：その人にしか引き出せない「その人らしさ」が絶対にあると思う。
例えば、ずっと品良く暮らしてこられた利用者さんに、私が「あちらのお席へどうぞ」と丁寧に
接していた時のこと。ある新人スタッフが「ピンク似合ってますね！可愛い！隣座っていい
ですか？」って明るく懐に飛び込んだら、その利用さんが急におどけて駄洒落を言い出した
の。きっと80年間の人生で初めてのことじゃないかな。その利用さんのチャーミングな素顔
を引き出したのは、私にはできなかった新人スタッフの感性。すごくなって思いました。



利用者さんの「キラキラ輝く瞬間」を見つけるために

大内：逆に、佐藤さんは、いま何か悩みとかはある？
佐藤：具体的な悩みはまだありませんが、大内さんの話を聞いて、「笑いに変える力」を
もっと大切にしたいと思いました。何かあると落ち込むこともあります。それは本当に
沈むべきことなのか、笑って前を向けることではないか、と新たな気づきがありました。
利用者さんとお喋りする時間がたっぷりあるからこそ、その方がキラキラ輝く瞬間を
たくさん見つけていきたいです。
大内：事業所は違っても、いつでもこのスペースでお菓子を作ったり、自由に使ってね！
心が晴れないことがあったら、いつでも相談に乗るからね！